

第12回 蒲郡市西浦地区義務教育学校開校準備委員会議事要旨

- 日時 令和7年7月29日(火)10時～11時
- 場所 西浦中学校会議室
- 参加者 開校準備委員会委員
小澤良充、壁谷隆、宇野晶由、壁谷宜男、水野順也、小笠原勤、杉浦智美、
牧原静恵、奥森仁美、尾崎尚吾、鈴木純代、市川永味子、岡田隆志、
田中琴美、石川真弓、杉浦崇文
事務局
三浦次七郎、戒田正敏、小島賢三、加茂厚、片桐明日香、坂本和浩、
高須伸光、稲吉育美、平松治憲

1 あいさつ

(小澤委員長)

開校が近づきいろいろなことが決まってきた。またしっかりと審議していきたい。

2 協議

(1) 第11回準備委員会の議事録確認について (事務局)

- ・第11回議事録について説明。

【委員からの意見、質問等】

なし

【決議】

全会一致により承認

(2) 報告事項について

各部会から、情報提供と検討事項の報告を以下のとおり行った。

ア 事務局 (小島)

- ・全体計画について

6月25日にみんなの「学びの場」通信第11号を西浦地区へ全戸回覧を行った。公民館にも配付用に置かせていただいた。小中学校保護者には「コドモン」を通じて配信した。

- ・予算管理について

令和8年度予算について、開校イベントの予算が必要であれば検討する。また、開校に向けて必要な消耗品を小中学校教員が考えて予算計上している。

西浦地域の歴史映像の制作について、小中の閉校式の際にそれぞれの歴史を中心にした映像を流す予定である。制作は業者に依頼し、小中それぞれで10分程度の映像をお願いしている。その際、地域の方に学校の思い出を語る場面を考えているが人選について御意見いただきたい。また、地域の写真もできるだけ入れたい。博物館や小中学校の卒業アルバム等で写真を集める予定。

・説明会について

11月14日に保護者説明会、12月には地域説明会を計画している。

・条例・規則について

必要な改正の準備を行っている。

・施設備品について

教室ごとに建築住宅課や教育政策課、設計会社等と打ち合わせながら検討している。必要な備品を選定する中で現在の小中学校で不要な物品も出てくるが、サーキュラーエコノミーの観点から、蒲郡市が連携協定を締結している会社にリユース可能なものを買取ってもらう。

【委員からの意見、質問等】

【委員】インタビューの人数制限はあるか。

【事務局】特に無い。

【副委員長】5地区総代でインタビューを行うのはどうか。

【事務局】大丈夫です。5地区となると一人数十秒程度になると思う。他にも申し出があれば。

【委員】西浦小も西浦中も卒業しているのでインタビューに協力しても構わない。

【事務局】ありがたい。推薦があればPTAの方でも一度話をさせていただきたい。

イ コミュニティ部会（部会長 田中）

・校歌・校章について

校章について、資料のとおりデジタル化が完成した。校歌について、山崎朋子様に制作を進めていただいている。完成した段階で在校生で練習し、令和8年4月の開校式にはお披露目できるように考えている。

・PTA組織について

学園PTA規約の練り直しや、細則や慶弔規定の検討を進め、もう一度承認を取りたい。組織や活動内容も考えていく。PTA総会の持ち方や予算の清算も今後取り組んでいく。

・式典（開校式・閉校式、記念イベント [校舎竣工式含]）について
後ほど協議する。

【委員からの意見、質問等】

なし

ウ カリキュラム部会（部会長 石川）

・教育課程について

英語教育について、夏休み中に小学5年生から中学3年生まで全児童生徒を対象に蒲郡市のALTとオンライン英会話をする予定である。また、英検受検については前回開校準備委員会でご意見いただいた点を踏まえて進めていく。現在小学生を含む27名の受検希望がある。授業以外でも英語に触れる機会を増やし、グランドデザインにある世界で通用する英語力の育成を図りたい。また、プログラミング教育について、8月22日に西浦小中教職員を対象に研修を行う。愛知産業大学の広瀬准教授をお招きし、義務教育学校の情報教育やその接続について学びを深めていく。

・児童生徒会について

生徒の意見を聞きながら児童生徒会会則と選挙規約を作っている。9月に児童生徒総会で承認を得る予定である。

【委員からの意見、質問等】

なし

エ 生活部会（部会長 杉浦崇）

・体操服について

ハーフパンツについて業者に生産を依頼している。体操服に入れる校章の大きさなど検討し、保護者説明会で見本を示したい。体育館シューズは白を基調としたものを採用したい。上履きは、かかとのあるスリッパタイプを採用したい。買い替えのタイミングは今使用している上履きが傷んできた時で良く、各家庭に委ねたい。

・生活のあり方について

まずは中学生が見直し、7月16日には中学生が小学5・6年生へ説明した。

・登下校について

野犬問題のため7月の1回目のみまもり登校の試行は見送り、落ち着いたところで試行をしていきたい。今のところ10、11月に施行したい。

・部活動について

種目、参加学年、活動時間、人数、教員配置など、検討を進めていく。

【委員からの意見、質問等】

【委員】野犬問題はどんな対策をしているか。

【部会長】 檻を設置するなどしている。

【委員】 登下校の際に教頭や担任が現地で様子を見ており、総代の皆様も登下校を見守っていただいている。状況を「コドモン」で案内をしている。

11月までにはみまもり登校の試行ができるようにしたい。

【部会長】 餌をやらないなど、野犬を増やさないよう地域で連携し合っていて動いている。

(3) 保護者説明会について（事務局 小島）

西浦学園の開校に向けて、保護者に説明する機会を11月14日に、行う予定である。対象は小中学校の保護者と、参加を希望する就学前の保護者とする予定である。当日は、授業参観終了後に中学校の体育館にて合同で行う。PTA役員の方にはアンケートをとり、その結果を踏まえて説明内容を検討していきたい。また、12月には同様の説明会を地域向けに行う予定である。

【委員からの意見、質問等】

なし

(4) 閉校式・開校式について（コミュニティ部会）

・閉校式について

小学校と中学校で別々に行いたい。参加される方が小学校に参加した後に中学校にも行けるように、時間を入れたものをお示しする。小学校が閉校式を行っている間に中学校は修了式を実施し、中学校が閉校式を行っている間に小学校では学級活動を行う。どちらも11時半前後に下校できるようにしたい。

・開校式について

9学年揃って、西浦中体育館で行いたい。来賓に加え、1年生と中学1年にあたる7年生の保護者の参加を考えている。後ほどでも述べるが、たくさんの方の人数は体育館の中に入れられないことが課題である。

・記念イベントについて

新校舎の内覧会とお祝いの楽しいイベントを考えている。まずは子供達が生徒会を見学し、その後地域の方も含めてセレモニーを行いたい。セレモニーは1時間程度を考えている。その後、小中の旧校舎のお別れイベントを予定している。思い出を残すような活動を子供達と考えていきたい。

来賓の選出、地域の方の予想参加数、体育館に収容できないときの発信方法について検討している。

スピーチの件も含めてご意見を伺いたい。

【委員からの意見、質問等】

【副委員長】 町への貢献度から、市議会議員にも来賓として加わるよう推薦した

い。もう一点、記念イベントは午前11時に終わり、午後は1時に集合ということか。

【部会長】来賓の件については、改めて検討する。記念イベントを午前と午後に分けた理由として、通常の半日登校という形を考えると朝の涼しいうちに登校してもらい、午後のイベントに参加するかは子供達の選択としたい。

【委員】来賓あいさつは、西浦代表ということなら総代会長か、あるいは公民館長が適任だと思う。

【委員長】来賓あいさつは御意見を伺ったということで。

5 その他

(1) 連絡事項

- ・次回開校準備委員会について

9月29日（月）10時から、西浦中で開催予定である。